

令和7年4月27日
執行

鎌倉市議会議員選挙

鎌倉市選挙管理委員会

選挙公報

The Power of Sports for Kamakura

鎌倉のまちづくりにスポーツの力を

スポーツは、するだけではなく、まちに活力と喜びをもたらす文化として、世代や地域を超えて鎌倉の日常を豊かにする力があると信じています。

岡崎修也の目指す鎌倉

	日常にワクワクと活気を	▶ 魅力と利便性のある公共空間づくり ▶ スポーツ環境の整備 ▶ 部活動や学校体育の地域連携 ▶ 「地域を感じる体験」を創出
	つながりの中で生きる	▶ 誰かの手と目を借りられる場を ▶ 体育館・スポーツ施設の防災機能の強化 ▶ 施設利用の仕組みづくり
	心とからだの健康づくり	▶ 健康・生涯スポーツイベントの充実 ▶ 健康教育の普及推進 ▶ まち全体を健康サポートの拠点に

プロフィール
1997年、岡山県岡山市出身、鎌倉市在住。
5歳からサッカーに打ち込み、高校時代は主将として全国大会出場。大学ではスポーツマネジメントを学び、2020年より鎌倉インターナショナルFCで地域パートナー営業・ゴールキーパーの2つの顔で活動。個人、企業、商店街など10,000名以上の市民の方々と対話を続け、老若男女が集うグラウンドを建設。スポーツのみならず夏祭りやアウトバーフェストなど地域イベントも運営し、スポーツまちづくりを推進中。

かける想いや
日々の活動は
こちらから！



地域パートナー営業・ゴールキーパー
おかざき しゅうや
岡崎修也

無所属 27歳

誰もが安心して暮らせるまち 鎌倉へ！

国民民主党 **こくみん**

推薦人 国民民主党 代表 玉木 雄一郎



国民民主党公認
大石 かおり

1

子育てのしやすいまちに

経済的な理由で子どもを諦めることのないまちを目指し、0～2歳児の保育料減額や学校給食費の段階的無償化を進めます。また、鎌倉市は保育園の待機児童数が神奈川県内でワースト1の状況にあるため、「待機児童ゼロを目指す」ことを掲げ、保育環境の整備を進めます。

2

防災・災害対策強化

避難所のトイレ使用は大きな負担となる可能性があり、避難所のトイレ環境は健康や安全に直結するため、積極的な洋式トイレの導入、トイレトレーラーを活用した広域的な防災政策の推進を行い、災害に強いまちづくりを進めています。ペットと一緒に過ごせる避難所の設置を進めることで、家族の一員であるペットの安心と、避難者の心身の安定を図ることのできる防災計画の策定を進めます。

3

鎌倉観光都市を暮らしやすいまちに

観光地の分散化や滞在型観光の推進により、市民と観光客が共存できるまちを目指します。また、オーバーツーリズムの解消に向けた取り組みを推進し、観光による収益を市民の生活向上につなげます。

大石かおり プロフィール

学歴 三重大学 生物資源学部 卒業

職歴 1998年 4月 予備校数学講師
2007年 11月 マツモトキヨシ 医薬品登録販売者
2016年 8月 クリエイトS・D 医薬品登録販売者
2024年 11月 衆議院議員公設秘書

党役職 現在 国民民主党 鎌倉市政担当委員

その他 昭和47年生まれ
夫と大学院生の長男、大学生の長女
趣味はヨガ 好きなアーティストは米津玄師

政策、各種SNSはコチラ！



ぶっ飛び母ちゃん政治に“喝”
あなたのハッピーをアシスト！

市民が主人公の街
遊びあふれる街
幸せを実感できる街
鎌倉へ！

私の3つの主張！

1. 市役所本庁舎移転は反対！

市役所移転は構造面からも不要不急！
市民の暮らし優先の街づくりを！
住民投票で市民の声を聴こう！

2. 「競争」から「共創」へ！

共育 ～子どもファースト～
食育 ～ミネラルオーガニック給食～
共助 ～みんなの居場所づくり・地域コミュニティ再生～

3. 鎌倉の自然・文化・歴史を守る

観光税導入・坂ノ下漁港再検討・里山保全
北鎌倉洞門通行再開・防災対策強化



無所属
ますおか ひより
47歳

環境大臣 あさお慶一郎

地域に根ざして活動する行動力
実行力ある伊藤倫邦さんを
応援しています

地域の皆様が安心して「暮らせる」まちづくりを実現します



みちくに
伊藤 倫邦

市民が主役のまちづくりを！

- 交通対策
大船橋から御幸までの御幸川にせせらぎを、歩道整備と緑地の整備を進めます。今春学校・白根の旧クロネコヤマト跡地の御幸川にせせらぎを、歩道として整備します。天ヶ谷・御幸川の宮前トネルを助産院に被覆設置すると共に、岩瀬中学移転のトネルに対するバイパス路を開通させます。歩道の踏道の段差調整をします。
- 災害対策と環境保全
災害時避難場所として鎌倉カントリー倶楽部が横浜市長に接収されている御幸川沿いの敷地を、市地並みに活用できる敷地を整備を進めます。市地並みに活用できる敷地を整備を進めます。市地並みに活用できる敷地を整備を進めます。
- 高齢者対策
今春、今泉地区住民用ミニバスを泉さくら園に設置します。防犯カメラ、自走型バス停などの導入を進めます。防犯カメラの設置を進めます。
- 子育て支援
中学生の給食の無償化を実現します。保護者の無償化による子育て支援を実現します。



参政党 公認 鎌倉らしさを次世代へ



津野ひろひさ

鎌倉市民が希望を持てる町に

- 子育て世帯への手厚い支援で鎌倉市の子どもを増やす
- 防災・減災対策強化で鎌倉市民を災害から守る
- オーガニック給食拡充で鎌倉市の子ども達をより健康にする
- 鎌倉市独自のゴミ処理施設整備で住民の負担を軽減
- 観光税導入で市民サービスへ還元
- 災害時の食糧難は鎌倉市の食料自給率UPで解決
- 地域を大切に思い鎌倉市の未来を託せる人材を育てる教育を行う
- インボイス制度反対の声を鎌倉市から国に届ける
- 市庁舎移転反対
- 市庁舎を大切に使う

現況2年かかっている新型コロナワクチン接種による健康被害救済制度審査の迅速化と、申請負担の軽減化を進めます。また市政の見える化と積極的な情報開示をはかり、市民が鎌倉市政を我が事として興味を持ち参画ができる様にしてまいります。

◆長嶋公約➡「利権政治と闘う」！

今の日本の政治は「利権」で動いている政治。鎌倉市政はリトル国政、市役所はリトル政府。本庁舎移転・村岡新駅は典型的な土地開発利権。



長嶋 竜弘
完全無所属

- 本庁舎移転・大船消防本部移転・村岡新駅を止めよう！
- 広報がまくらに「本庁舎は深沢に移転します」と決まっていのに嘘を掲載して市民を騙した。
- ➡掲載7年過ぎましたがどうなりましたか？ ➡議会で移転は否決 ➡ごり押しする市長。なぜ？
- ➡津波が浸水するが最大の理由 ➡最大想定規模の地震でも津波は浸水しない ➡嘘をついた。
- ➡物価高騰・人手不足・トランプ関税・増税増税 ➡今、やれるような社会情勢でしようか？
- ➡誰かが儲ける為に税金投入？ ➡福祉・教育など本庁舎移転に予算をとられて他の事業が滞る。
- コロナワクチン接種4時間後亡くなった鎌倉市民の13歳 …医療利権を許さない！
- ➡彼の死はコロナワクチンの影響が否定できないとして国が認定をおろした。
- ➡コロナワクチン接種後の死亡認定者約1,000人 ➡厚生労働省公式発表数字
- 様々な事、起こっている事実をご自身で確認しましょう
- ★長嶋竜弘経歴…1964年生まれ、市議4期目、自転車整備士、災害復興交流団体・鎌倉とどけ隊代表
- ・学歴：稲村ヶ崎小学校 ➡御成中学校(バスバンド部) ➡茅ヶ崎高校(軽音楽部創設) ➡和光大学
- ・職歴：さいかや ➡東急ハンズ ➡西友 ➡道の駅(バスカル清見店長)、鎌倉★情報館(管理人)

実績抜群のこだまが、さらに安心・安全な鎌倉をめざします！



児玉 **こだま文彦**
ふみひこ
公明党公認(56歳・現)

小さな声を大きなこだまに

- ◆ 新たな観光政策で鎌倉市民の生活環境改善を！
➡➡➡ 観光税を導入し、持続可能な新たな税収で市民に還元します！
- ◆ 防災・減災対策で鎌倉を安心・安全なまちに！
➡➡➡ 市民の命を守る樹木管理、崖地対策、津波避難タワーを推進します！
- ◆ こどもまんなか社会を推進します！
➡➡➡ 「子ども会館」に代わる、親子の新たな居場所をつくります！
- ◆ 高齢者の外出支援策を推進します！
➡➡➡ シルバーパスのようなバス乗車料金の助成を推進します！

公明党が推進！実現！

小児医療費助成制度の所得制限を撤廃
0歳から18歳までの保険適用の自己負担額について
養育者の所得にかかわらず全額助成を実現しました！

ペット防災推進を実現
「鎌倉市ペット同行避難ガイドライン」公開と
「ペット防災と犬のしつけセミナー」開催を実現しました！

投票用紙にはフルネームで「こだま文彦」とお書きください

生まれ育った“まち、鎌倉が好きだから。



もり 功一
ふみひこ
自民党

私たちが応援します！

小泉進次郎 環境大臣 参議院議員
あさお慶一郎 神奈川県議会議員
永田まりな

▶ もり功一 プロフィール
● 昭和46年4月21日生まれ
● 鎌倉市立第二小学校 卒業
● 鎌倉学園中学校・高校 卒業
● 成城大学法学部 卒業(体育会部長)
● 東京海上火災保険株式会社 入社
● 平成29年 鎌倉市議会議員選挙 初当選
● 令和3年 同 2期目当選
● 令和5年 鎌倉市議会 副議長
● 十二所町内会 副会長 ● 鎌倉ガーディアンズ 幹事 ● 鎌倉市消防団 消防団医師会 顧問 ● 鎌倉市同窓会 鎌倉副支部長 ● 保護者 ● 十二所神典会 ● 自由民主党鎌倉連合支部 幹事長

1 住みたいまち・住み続けたい安心安全なまちづくり
● 地域の絆を深めるとともに、自治会と行政の連携強化を図ります。 ● 子育て・健康長寿・若者サポートに地域で取り組めるよう行政に積極的な支援を求めます。 ● 地域で子供を育てていく環境づくりを進めます。 ● 公共交通の充実を図り、地域の利便性を高め、お年寄りの買い物や通院などの外出支援を促進します。 ● 路上喫煙防止のため、小町通り周辺に喫煙所の設置を進めます。

2 市民力・地域力を生かした防災・防犯まちづくり
● 甚大化する風水害や切迫する巨大地震への対策として、予防保全に向けた老朽化対策を進めます。 ● 災害時、救助する人たちが確実に救助できる体制を整備します。 ● 災害弱者に配慮した避難所運営の整備を進めます。 ● 地域の見守りを強化し、増え続ける犯罪から子どもたちを守ります。 ● 通学路や公園への防犯カメラ設置を推進します。

3 教育・福祉にあなたがいまちづくり
● 学習者中心の学びに向け、一人ひとりに合った教育環境を整えていきます。 ● 住み慣れた街で健康で安心して暮らせる地域福祉を実現します。 ● 子供たちにとって、家庭、学校に次ぐ第3の居場所を確保していきます。 ● 部活動の地域移行に伴い、活動時間や場所の受け皿を地域でつくっていきます。

現場主義!!
決意
私は生まれ育ったこの鎌倉を誇りに思っています。住みたいまち、住み続けたいまち、そして歴史や自然文化に恵まれた国際文化都市として、鎌倉のまちづくりを進めるためには、市民一人ひとりの声を聞き、地域の力を生かすことが大切です。これからはもう一つ、聞いて、肌で感じたものを市政につなげる「現場主義」を貫いて参ります。

目指すのはもっと安心、もっと安全、もっと元気な鎌倉

令和7年4月27日
執行

鎌倉市議会議員選挙

鎌倉市選挙管理委員会

持続可能なまちづくりを

経済・社会・環境の3つの側面を調和させ、相乗効果を生み出す政策が必要です

環境
再生エネルギーの導入などを推進し、地域からも地球環境を守ります
安定的なゴミ処理政策の実現のために市民の方々に丁寧な説明を求めます
食品ロス削減やエシカル消費の推進を通して意識の向上を図ります
※エシカル消費
人や社会、環境に配慮した消費行動・倫理的消費



経済
市内中小企業への支援並びに商店街・観光業の活性化を目指します
農業・漁業などで鎌倉のブランド力の活用や地産地消をサポートします
深沢地域、大船駅東口の整備を推進し、鎌倉市全域の都市経営を支えます

社会
子どもまんなか社会の実現を目指し、子育て環境を充実させます
高齢者や障がい者が社会参加できる環境を整えます
自然災害・防犯などへの対策をして安心・安全な社会を構築します

プロフィール
昭和38年生まれ
鎌倉市立山崎小学校・玉縄中学校・神奈川県立鎌倉高校（美道部）
駒沢大学法学部卒業
平成13年鎌倉市議会選挙初当選（6期連続当選）
副議長・監事委員・青年・次官特別委員長・常任委員長などを歴任し、
平成25年～27年 第60代議長 平成30年～令和元年 第64代議長
令和3年～令和4年 第66代議長就任
茶道県千代田会鎌倉支部副委員長 鎌倉大船ロータリークラブ会長
NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議副理事長
ボーイスカウト鎌倉第5団団長 鎌倉Jリーグシニアクラブ会長
家族 妻 長男（大学生）次男（高校生）

推薦人

環境大臣 参議院議員
あさお慶一郎
自民党神奈川県連会長
小泉進次郎
神奈川県議会議員
永田まりな



自民党公認
中村そう一郎

介護福祉士の岸本が、新たな力で鎌倉を前に！

私も推薦します！

公明党代表
斉藤鉄夫
公明党参議院議員
佐々木さやか
夜回り先生
水谷 修
作家
佐藤 優

＜岸本とみよ／プロフィール＞
横浜国大附属小・中学校、湘南女子高等
学校卒業。創価大学教育学部（通信教育
部）卒業後、17年間訪問介護事業所に
勤務し、その内11年間は代表取締役も
務めた。社会福祉士、介護福祉士、介護
支援専門員、認知症ケア専門士、小学校
教諭1種。1973年生まれ。岡本在住。



寄り添うチカラ！鎌倉に希望を！

高齢者、市民に優しいまち、鎌倉に！

交通不便地域の外出支援策を推進
介護職員初任者研修受講料を無料にします

働く人を応援します！

介護士、看護師、保育士の処遇改善
介護・医療・福祉等、エッセンシャルワーカー感謝デーの設置

防災・減災に強い鎌倉に！

災害時に避難所となる小・中学校体育館にエアコン完備を

女性の生活や子育てを応援します！

乳がん検診にエコー検査を導入
5歳児すこやか相談をすこやか健診事業に

公明党が推進！実現！

認知症高齢者の早期発見へ！鎌倉市見守りシールの推進
鎌倉市ペット同行避難ガイドラインの作成を推進
小児医療費助成制度の所得制限を撤廃



公明党公認（51歳・新）

岸本とみよ

全世代が住みやすい街、鎌倉へ！

鎌倉の未来に！一所懸命！

鎌倉市がこれからも持続可能な街であり続けるためには、現役世代・子育て世代が「住みたい」「働きたい」と思える環境づくりが重要です。それらの世代を支援することで、人口増加や経済の活性化・税収の安定といった好循環が生まれ、結果的にすべての世代が暮らしやすい街へとつながると考えています。



市庁舎移転について
市庁舎移転については、慎重な姿勢をとっています。現時点では、費用の全体像や移転先地域の市民への影響が不明瞭であるため、賛成することはできません。

好循環を生む5つの考え

- 1 現役世代への支援
「暮らしやすさ × 働きやすさ」で人が集まり、魅力ある鎌倉に！
・経済的支援、仕事環境の改善、通勤・通学支援、結婚・出産支援（無病分娩等）
- 2 子育て世代への支援
「子育てしやすい街＝住みたい街」で、活気ある鎌倉に！
・経済的支援、待機児童ゼロ対策、第2子以降の育児・教育支援
- 3 人口増加
定住促進で空き家問題も解決！持続可能な鎌倉に！
- 4 外部収入の拡大
観光・企業誘致で豊かな鎌倉に！
- 5 住民サービスの向上
赤ちゃんから高齢者までずっと住みたいと思える街、鎌倉に！

経歴
昭和64年1月6日生まれ、神奈川県鎌倉市出身
■職歴：ITエンジニアとして、富士通、IBM、伊藤忠テクノソリューションズ、さらには国家プロジェクトなど、さまざまな企業や団体にPMOとしてプロジェクトを推進
■趣味・特技：資格：映画鑑賞、アニメ鑑賞、鎌倉検定3級保持
■学生時代に取り組んだ活動：生徒会、アメリカフットボール、お笑い（M-1に出場経験あり）
■学歴（各卒業）
・おおそら幼稚園
・今泉小学校
・逗子開成中学校
・逗子開成高等学校
・千葉大学 理学部

鎌倉出身 鎌倉大好き 1児の父



くりた
栗田つねお
無所属 36歳

豊かな財政はくらし応援、福祉、子育て支援

- 市税44億円投入の「村岡新駅」中止
市役所移転は「市民の賛成」
- 高額療養費の引き上げ白紙撤回
消費税の減税、年金引き上げを
- くらし応援「3つの緊急提案」
- 1 学校給食の無償化
 - 2 電気・ガス・ガソリン代の補助
（高齢者・一人親・障がい者世帯）
 - 3 70歳以上の医療費補助
 - 4 子どもの居場所確保
○市の責任でバスの増便
○高齢者割引乗車証等購入費制度の拡充
 - 5 安全確保へ道路、歩道整備
○地震などの防災対策強化

市の財政調整基金（預金）約73億5千万円（25年3月末見込み）の有効活用を
プロフィール●北里大学卒。清泉小教諭。たんぽぽ保育園保育士。1993年に市議初当選以来8期。副議長、観光厚生常任委員長、県後期高齢者医療広域連合議会議員などを歴任。現在、教育福祉常任委員長。日本共産党鎌倉市会議員団団長。梶原在住。



日本共産党
よしおかかず
吉岡和江

県庁での実績・経験

- ・県立高校で初めて知的障がいのある生徒の入学枠を設け、共に学び育て教育実施
- ・すべての県立高校にカウンセラーとソーシャルワーカー配置
- ・小中学校で児童生徒が使うコンピュータの管理運営を行う支援センターを設置
- ・会社への税務調査、県税収入を見積もり予算を作成
- ・学校事務職員の人事、非常勤職員雇用のための手引き作成

プロフィール
1979年生まれ46歳／明治大学政治経済学部政治学科卒／神奈川県20年間勤務／津西在住／津町内会防災部長／防災士／小5女子と小3男子の父



県庁経験20年暮らしやすい鎌倉に！

- 1 市の予算をチェック、無駄を省く
生活者のためにお金の使い道を考えます。
- 2 災害があっても命を守れるまち
最悪を想定した津波避難策、耐震補助額アップ
子育てがしやすいまち
- 3 保育料軽減、待機児童ゼロ、訪問型母子ケア
高齢者が安心して暮らしやすいまち
- 4 町内会等と連携した見守りシステム、介護予防
誰もが暮らしやすいまち
- 5 路線バス増便、歩道、駐輪場、駅前公園の整備
市役所の深沢移転による「巡回式」に
ごみ処理の費用削減と安定的体制
逗子葉山連携後の責任のある処理体制構築
- 6 大規模改修や現在地建替より60億節約
7 逗子葉山連携後の責任のある処理体制構築

市民の声を聞いた町内会役員8年間
私たちが命を守り、より良く生きるには、市役所を動かす必要があると実感しました。上野がくは行政経験を活かして市政を前に動かします。

- 真面目に7つの約束
- 1 市の予算をチェック、無駄を省く
生活者のためにお金の使い道を考えます。
 - 2 災害があっても命を守れるまち
最悪を想定した津波避難策、耐震補助額アップ
子育てがしやすいまち
 - 3 保育料軽減、待機児童ゼロ、訪問型母子ケア
高齢者が安心して暮らしやすいまち
 - 4 町内会等と連携した見守りシステム、介護予防
誰もが暮らしやすいまち
 - 5 路線バス増便、歩道、駐輪場、駅前公園の整備
市役所の深沢移転による「巡回式」に
ごみ処理の費用削減と安定的体制
逗子葉山連携後の責任のある処理体制構築
 - 6 大規模改修や現在地建替より60億節約
7 逗子葉山連携後の責任のある処理体制構築

- みんなの声でつくるまち
- ・わかりやすい情報公開とオンライン手続きの推進
 - ・市民投票で予算の使い方を決める「参加型予算」の導入
 - ・こどもの声を取り入れた政策づくり
 - ・観光税の導入により税収を増やし、子育てや福祉に還元

政治を志した理由はこちらから！



うえの
上野がく
無所属

みんなで創る鎌倉を目指して 守り受け継がれてきた鎌倉を次世代につなげます

- 1 夢ある未来のまちづくり
新庁舎整備を市民と共に考え推進し、市庁舎現在地は市民が中心の鎌倉の拠点を目指します。来年度4月から全市で燃やすごみの戸別収集を実施。収集品目の拡大に取り組みます。地域行事の保存と継承、さらには文化財指定への取り組みを強化します。
 - 2 子どもたちが育つまち
産前産後ケアの充実と地域で子ども・子育てを支える環境を整えます。待機児童の解消と、こどもでも通園制度を見据えた体制を整備します。一人ひとりに寄り添った教育環境を充実させ、インクルーシブ教育を推進します。
 - 3 安全で安心のまちづくり
災害時に命を守る防災・減災対策に取り組みます。消防団を中核とした地域防災力の充実と強化を図ります。市民生活と観光の調和した、オーバーツーリズム対策に取り組みます。
 - 4 青い海と山の緑を守る
年間を通じて海と人がふれあえる憩いの空間を目指します。海岸への下水道敷設を海水浴場に行うなど、海洋環境の保全に取り組みます。里山の景観と豊かな生態系を守り、誰もが安心して公園を散歩します。
 - 5 便利で快適な街のシステム
デジタル格差の解消を根拠に働き、誰もが暮らしやすい街に向けて取り組めます。市民参加型共創プラットフォームを様々な政策で運用し、幅広い市民意見を反映し、時間や場所にとらわれずに手続や相談ができる「携帯型市役所」の実現を目指します。
- 鎌倉市議会議員 3期
1983年6月9日鎌倉市誕生（41歳）
1983年モンパル幼稚園卒
1988年鎌倉市立藤崎小学校卒業（野球部）
1989年鎌倉市立藤崎中学校卒業（野球部）
2002年神奈川県立鎌倉高等学校卒業（野球部）
2006年日本大学文理学部情報システム解析学科卒業
2013年鎌倉市議会議員初当選
2017年鎌倉市議会議員2期目当選
2021年鎌倉市議会議員3期目当選
- 副議長
議会運営委員長
新庁舎等整備に関する調査特別委員長
など歴任
- ・藤崎小学校同窓会（会長）
・鎌倉少年野球連盟（副会長）
・湘南早野野球リーグ（顧問）
・鎌倉市ソフトボール協会（理事）
・鎌倉ガーディアンズ所属
・藤崎ソフトボールクラブ所属
・小動舎 会員
- 松尾市長推薦
ホームページ <https://www.hinata-kamakura.com/>



無所属
ひなた慎吾
しんぺい

もっと！子育て当事者の声を市政に届けます。子育てが楽しいまち鎌倉へ

- 安心して産み・育てられるまち
- ・待機児童ゼロ！必要とするすべての人に保育サービスを
 - ・病児保育をもっと使いやすく
 - ・産前産後の孤独・孤立をなくす
→おむつ定期便や産前産後のチャットによる相談サービス導入、父親の育児支援など
 - ・子育て世帯の経済的負担の軽減
→第二子以降の保育料を年齢差に関係なく無償化
- すべてのこども・若者の学びの権利を守るまち
- ・ユースセンターや学習スペースなど、若者の居場所の充実
 - ・フリースクールなど、多様な学びを選択できる社会
 - ・小学校の通級指導教室を教員による「巡回式」に
 - ・こどもの性被害の防止、包括的性教育の推進
- みんなの声でつくるまち
- ・わかりやすい情報公開とオンライン手続きの推進
 - ・市民投票で予算の使い方を決める「参加型予算」の導入
 - ・こどもの声を取り入れた政策づくり
 - ・観光税の導入により税収を増やし、子育てや福祉に還元
- 3児の母、36歳！



久保田むつみ
無所属

経験豊かな実績と強い信念で鎌倉に尽くす！ 鎌倉ひとすじ 無所属を貫き 12期48年 本気、本音の議会発言、私の発信！取り組みは下記

- 市庁舎は現在地に、深沢移転断固反対!!
 - 源氏山、源頼朝公墓一帯の史跡公園整備。歴史郷土館建設!!
 - 鎌倉は歴史の町、やぐらの保存。鎌倉近現代史発掘!!
 - 地震、津波等災害に広い道路が重要、都市計画道路等整備!!
 - 崩壊危険対策を。第一中学校通学路、釈迦堂切通し整備実現!!
 - 鎌倉少年野球連盟結成45周年、野球、バスケット等で青少年育成を!!
 - JR 深沢旧工場跡地スポーツ広場を。防災広場、がれき置き場!!
 - 丘陵の樹木の手入れ、津波警戒区域、想定地震対策!!
 - 老人介護等施設経営は厳しい、福祉介護ヘルパー公的支援が必要!!
 - 地球温暖化、気象変動。台湾等国際交流協力促進!!
- profile
御成小、御成中、湘南高校卒業。鎌倉市議会議員12期48年連続当選。
鎌倉市議会議員2期、神奈川県議会議員会長歴任。学校法人鎌倉女学院評議員会長、
鎌倉少年野球連盟会長、鎌倉市腎友会顧問、鎌倉市議会日台友好議員親善連盟会長



松中けんじ

令和7年4月27日
執行

鎌倉市議会議員選挙

鎌倉市選挙管理委員会

選挙公報

市役所移転反対!

今こそ減税～市役所移転よりも市民生活～

- 市役所移転反対
物価高騰の今、莫大な費用のかかる市役所移転に反対
市役所移転費用は、市民生活に
- 減税
市民税5%減税します
市民生活を支援し地域経済活性化します
- ゴミ問題
ゴミ袋有料化を廃止します
莫大な予算のかかる戸別収集を廃止します
- 教育福祉
保育園から中学校までの給食費を無料化します
0～3歳までの保育料無償化します
- 文化芸術スポーツ振興
野村総研跡地に歴史的建築物移築、文化施設整備します
深沢に野球場、サッカー場、テニスコートを整備します
- 交通問題
交通困難地域に循環バスを整備します
今泉、岩瀬地区の砂押川歩道整備を進めます
- 防災対策
急傾斜地対策工事を進めます
防災教育を拡充します
- 子育て、教育政策拡充します
山崎小学校、第一小学校建替推進します
ひとり親家庭政策拡充で、多様化する子育て支援を行います



なかざわ
中沢 かつひこ

経歴
昭和41年6月26日生
群馬県立川口高等学校卒業
東京電機大学理工学部情報科学科卒業
通商コンサルタント
大阪観光大学観光学研究科卒業
材木座保育園保護者会会長
にいかい子どもたちの家父母会会長
鎌倉野球協会会長
鎌倉フットサル協会会長
鎌倉居合道協会幹事
鎌倉市スポーツ協会常任理事
(一財)杉原千鶴記念財団理事
サッカー4級審判
公認学童審判員、コーチ
第2級アマチュア無線技士
鎌倉市議会議員
第62代鎌倉市議会議員
総務常任委員会委員長
著書
「安全な温泉 あがない温泉」(草思社刊)
二階堂在住 https://k2nakazawa.com



医療と介護を支えたい スポーツと音楽も支えたい

さとうごろう政策3本柱

- その1 【医療・介護】鎌倉市の医療・介護を支えたい!
高額療養費制度や介護人材不足など専門分野の課題は待ったなし
環境大臣 参議院議員
あさお慶一郎
- その2 【議員自らを律する仕組み】3・3ルールを条例化!
2期目も継続して条例化を目指す。自身の議員通信簿も継続
私も応援しています!
- その3 【スポーツと文化芸術の振興】趣味はサッカーとバイオリン!
自身の趣味を生かして鎌倉市における更なる振興を図る

これからの4年間に向けた政策

- ◆医療・介護・防災
・公共施設に健康・就労支援の場を整備
・気軽に相談できる「心と身体のステーション」設置
・高齢者の孤独孤立対策を推進
・海外介護人材の育成と地元定着支援
・特殊詐欺・防犯・減災対策の充実
・防災キャンプの推進と津波避難標識の強化
- ◆まちづくり
・駅周辺切通しの開通と治安・文化保護の両立
・総合体育館・スポーツ施設の早期整備
・学校法人誘致で多世代交流促進
・ライドシェアなどで交通不便地域の対策
・各地の跡地活用・防災整備・緑地管理の拡充
・ドッグランを市内に作りたい
- ◆経済・観光振興
・ふるさと納税で地域収入アップ
・観光税の導入と街並み保全への活用
・渋滞緩和と電子課金システム(ERP)導入を検討
- ◆文化・芸術振興
・音楽ホールの新設で文化発信力を強化
・本庁舎跡地を市民の文化交流拠点に再生

さとう
ごろう
プロフィール

45歳 4人兄弟の末っ子として茨城つくば市に生まれる。
筑波大学大学院医科学修士課程修了
理学療法士・専門理学療法士(内部障害)
総合病院・介護施設に計15年勤務。

元湘南鎌倉総合病院院長高野良裕氏に師事
あさお慶一郎事務所元秘書
趣味：サッカー(7歳～現在)
バイオリン(5歳～18歳)

さとう
ごろう
詳細は
こちら



後藤 吾郎
無所属
さとう
ごろう

未来に責任の持てる鎌倉を創る!

元気な鎌倉を創るために、今、何をすべきかが問われています。鎌倉で生まれ、鎌倉で育ち、鎌倉市役所に在職した28年間の行政経験を活かして、必ず鎌倉の未来に責任の持てる政治を実現してまいります。

推薦します!
後藤 吾郎
(元市役所職員)
泉 弘栄

池田みのるプロフィール
1955年(昭和30年)12月9日生
鎌倉市上町出身
(学歴)
深沢幼稚園 卒
鎌倉市立深沢小学校 卒業
鎌倉市立深沢中学校 卒業
相模工業大学付属高等学校 卒業
日本大学理工学部工業化学科 卒業
東京大学理学部化学教室 施設研究 客員研究員
明治大学公共政策大学院 行政学専攻修士課程修了(平成24年3月)
(経歴)
昭和56年 4月 鎌倉市役所入庁
平成20年12月31日 観光課長を最後に退職
平成21年 4月 鎌倉市議会議員 1期目当選
平成25年 4月 鎌倉市議会議員 2期目当選
平成29年 4月 鎌倉市議会議員 3期目当選
令和3年 4月 鎌倉市議会議員 4期目当選
鎌倉市議会第69代議員(令和6年3月15日～)
現在に至る
趣味 テニス、登山、まち歩き
妻、子

元気な鎌倉を創るために、池田みのるは目指します!

- 1 まちづくり
・災害に強い安全安心なまちづくり
・人と人が支えあうまちづくり
・鎌倉の未来を支える深沢の新しいまちづくり
- 2 人づくり
・子育て環境の整備(若者が安心して住み続けられるために)
・市民性を育てる教育の推進
・地域のキーマンとなる人材を育成
- 3 健康づくり
・検診事業及び介護予防事業の推進
・健康意識の醸成と健康教育の推進
・健康づくり拠点の整備
- 4 行財政改革の推進
・現場の声を活かした市民のための行政改革
・自治体DXの推進
・民間活力の導入と新たな収入確保



池田 みのる
無所属

自民党保守派 物価高騰対策最優先

- ① 議員定数の半減 26名⇒13名
・1期目から議員定数の半減を主張しています。国会と同じように1人の議員が2つの常任委員会に所属し、兼務することで議員定数を半減できます。そして、約1.1億円(令和7年度予算ベース)の予算が浮きます。その予算を市民生活の向上に充当します。
- ② 学校教育環境・生涯学習環境の向上
・学校の指導・運営体制を強化し、学習者主体の学びの質を高めます。
・家庭、地域と連携して安全安心で、豊かな学校教育環境を整えます。
・学校給食費等の物価高騰対策に引き続き取り組み保護者負担を軽減するとともに児童・生徒の栄養価を確保します。
また、令和8年4月から小学校の給食費を無償化します。
・地域における生涯学習環境の向上を図ります。
- ③ 良好な住環境の整備
・公園遊具の更新を一部前倒しで行いました。今後も一人一人が健やかで豊かな暮らしを暮らせる住環境を整備します。
・劣化した道路の計画の修繕、災害に強い下水道の再整備を行います。
・自転車等駐輪場の一時利用枠を増設しました。今後一時利用枠を増設します。
- ④ 子育て環境・健康・医療体制の充実
・幼児教育・保育の無償化を確実に推進しつつ、幼児期及び幼児小児期間の教育のさらなる充実を図ります。
・結核・妊婦・出産・子育てに夢や希望を感じられる社会を実現します。
・小児医療費無償(18歳まで所得制限あり)を継続して行います。
・20歳・30歳の歯周病検診を無償化しました。生涯を通じて歯科検診を推進します。
・医療、介護、予防等の生活支援を切れ目なく提供し包括的支援を行います。
- ⑤ 市民の生命・身体及び財産を守る
・新庁舎と消防本部機能を統合させ、初期対応の強化と効率化による現場活動員の増強を図り、大規模災害に備えます。
・大規模災害を維持し、消防・救急体制の充実強化を図ります。
・地域の防災力を高める消防団員の装備・施設を充実させます。



志田 二宏

市税44億円投入 村岡新駅は中止 市役所移転は見直し 豊かな財政は市民のくらしに

憲法をくらしに生かす
2期8年、市民から寄せられた多くの相談に向き合い、みなさんの抱える困難な問題にも「憲法をくらしに生かす」という視点で取り組み、市民のみなさんに寄り添ってまいりました。市民のいのちとくらしを支え、住みよいまちづくりのためにしっかりと働きたいと思っています。

1 学校給食の無償化
2 電気・ガス・ガソリン代の補助
(金銭的・人間的・障がい者世帯)
3 70歳以上の医療費補助

市税44億円投入
村岡新駅は中止
市役所移転は見直し

高額の療養費の引き上げ白紙撤回
消費税率の減税、年金引き上げを

市の財政調整基金(預金 約73億5千万円 25年3月末見込み)の有効活用を

プロフィール●1959年生まれ 大船小、大船中、横須賀学院高校、ソニー中央研究所、職業訓練校をへてプログラマー。「しんぶん赤旗」編集局勤務23年。2017年議初当選、2期8年。現在、市民環境常任委員長。植木在住。



日本共産党
武野 裕子
たけのひろこ

本気でやる!!! 鎌倉市のために。

光が当たらない人たちの想いや声を行政に伝えること。

鎌倉市民が平和に、そして自分らしく生きられる社会を軸に据え、公共福祉の向上に取り組みます。できることは全力で取り組み、できないことは正直にお伝えします。

- 市民生活
・所得格差による教育格差の是正
・高齢者の生活支援体制をさらに充実
・社会を支える現役層への施策の充実
 - 行政サービス
・行政相談へのワンストップ対応を強化・拡大
・本庁舎・支所・公共施設の早期修繕・改修の推進
・視覚・聴覚弱者に配慮した公共施設の改善・改修
・市独自のスマホアプリを開発し、効率的な情報収集の実現
 - 防災・減災・防犯
・腰越・由比が浜・材木座地区における津波および津波避難対策の実施
・津波避難困難区域および要配慮者への対応策の強化
・今後、鎌倉市内の交通統合を認めない方針
 - 取り組み中の案件
・北鎌倉隧道の安全対策工事および通行再開の実現
・今泉・岩瀬地区市道60号の歩道確保
・腰越エリアにおける津波避難経路の修繕と避難標識の設置
・長期停電時における行政区ごとの電力確保策の検討
- ……「鎌倉市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」議案に反対した理由……
市庁舎を建替える必要性や移転する理由について、市民へ正確に説明しないまま事業を進めようとしていることに違和感を覚えた。現在地での建替え、または移転しての建替えのいずれの場合でも、基本設計にありうるような本庁舎ではなく、職員の職場としての機能を重視すべきです。市民の憩いの場やスペースは、別途検討した方がよいと考えます。



無所属 現職
福岡県久留米市出身
いずた 正道
まさみち

鎌倉のアップデート Letter
投票にむかおう!
スペシャル
Vol. 10
アップデートした
61の実績
こちら
これからの取り組みたい
アップデート
50+

アップデートを止めない!
2期目にチャレンジ!
鎌倉のあしたを創る、みんなの声で!

- 市民と政治を近づける!
- 政策決定方針を透明化しよう!
- 市民みんなで納得しながら政策推進!

子育て
・待機児童、保育児童の解消
・保育園申請のオンライン化
・児童サービスの拡大

学校
・学用品の共有化
・教員や校長の360度評価の実施
・給食メニューの充実

まちづくり
・暮らしを優先した観光政策、観光税の導入
・こども被害者の設置
・市民ファシリテーターの養成
・図書館をもっとインクルーシブに

行政改革
・政策決定の見える化
・市民の納得する合意形成プロセスの導入
・適切な行政評価と市民参加

◀◀全てのアップデートはここには書ききれないから絶対webを見てね!
◀◀その他これからも取り組みたいアップデート150を見てね!

なんと!! 初当選から1期目4年間でこんなに実現しました!!

- ・インクルーシブ公園の整備
- ・保育園申請のオンライン化
- ・保育園の新設
- ・一歳児検診費用の助成
- ・学校/公共施設トイレへの生理用品設置
- ・その他合計61実績!

Update Challenge!

PROFILE 藤本あさこプロフィール
1985年4月2日生まれ。横浜国立大学附属横浜小・中学校、東京工業大学附属工業高等学校、首都大学東京(現・東京都市大学)卒業。
東京の電力会社、都内コンサルティングファームを経て、2020年に鎌倉で起業。2021年に鎌倉市議会議員選挙で初当選!



ふじもと
藤本 あさこ
無所属
40歳

心と懐がうるおう鎌倉へ

加藤ちかの強みを政策実現に活かします!

- 1 現役銀行員としての
バランス感覚
 - 2 24年衆院選出馬で感じた、
国と地域の連携のあり方
 - 3 育んだ 鎌倉愛
(鎌倉女学院中高卒)
- 経済
①住みよい深沢地区まちづくりの推進
市役所移転は条件付き賛成。現市役所跡地は市の課題解決に貢献し、且つ市民が誇りを感じられる場所へ
②量から質への観光政策の転換
滞在型観光の推進。「住みたい」と思える憧れのまちへ
- 社会
①防災・減災や医療体制における国・県との連携強化
②国の観光立国政策と生活の安心・安全の両立
③姉妹都市連携などを活かした国内外の都市と連携推進
- 環境文化
①豊かな自然を楽しく守り、活かす
②伝統芸能・文化を市内外に発信
③全国初の平和都市宣言のまちとして、国際情勢ふまえ、平和を学び語り継ぐ場の質の向上
- profile —
◆みずほ銀行(総合職/ペンチャー・中堅中小・大企業の営業担当)
◆24年衆議院選挙出馬(神奈川4区 3万4625票得票)
◆鎌倉女学院中高卒(テニス部・茶道裏千家・華道草月流・生徒会)
◆中央大学文学部中国言語文化専攻卒
- 詳しい政策や経歴はこちらから!
X Instagram website
- 活動しています
1選考まで



無所属・27歳
加藤 ちか

令和7年4月27日
執行

鎌倉市議会議員選挙

鎌倉市選挙管理委員会

選挙公報



寺田浩彦

『鎌倉を守れ!』そんな使命。
『4期16年にも及ぶ』松尾鎌倉市正副の暴走をSTOP!
『失われた16年』市民と共に取り戻すチャンス
NPO鎌倉自転車振興会(2012.1-)活動
2017「自転車政策」が、鎌倉市の問題とSNSに投稿
2019「ランニング」5回中3回、市役所長に面談
2021「鎌倉市長選」公開討論会で「提言」
2024.7「大江戸計画」課長と対談→「国産」
2025.1.17「市役所長と直接面談」(20分)
今年度「自転車政策」やり直す、と言われた。
2.27「早期導入の陳情」を「議員」に提出した。
市役所自転車計画廃止、ゴミ処理施設等不要、新早稲米の制定

鎌倉を守る党は、既存の政党とは違い、地域の皆様の声を拾い、地域の皆様と政策を考え、地域の皆様と一緒に提案・実現を目指していく地域密着型の政治団体です。

市役所本庁舎移転について、現状の市の提案では賛成できません

深沢地域の再開発や防災面での利用等については賛成で、私自身どんなまちになるのか楽しみではありますが、市役所本庁舎移転については現状賛成できません。観光都市鎌倉と言われていますが、法人市民税による収入をみて約13億円しかありません。(令和5年度決算カードより)現状の鎌倉市の提案では、市役所本庁舎移転に伴い、消防・図書館・学習センター・交流スペースなどの機能が集約されすぎて、全てが中途半端な規模になってしまいます。(株式会社日建設計基本設計より)稼げるまちづくりを行うことと、深沢地域を本場の意味での鎌倉地域・大船地域に次ぐ第三の拠点にして市内全域へ人の流れを作ること、混雑の緩和や収容が見込めると考えます。

事務事業評価シートを徹底的にチェック

議会は二元代表制に基づき市長(行政)の監視、チェックをすることが大切です。役所が行っている仕事の最小単位の確認ができる事務事業評価シート徹底的にチェックすることによって、自治事務で不要なものはカットし、必要となる予算を回すことで税金の無駄遣いを無くし、市民サービスを向上させ、減税に繋げることも可能になります。

観光客招致より、観光客対策を

鎌倉市の歳入(一部税別)は、個人市民税(鎌倉市民の納めている税金等)約180億円に達して、法人市民税(観光客収入等)は約13億円しかありません。(令和5年度決算カードより)市の予算は、観光客招致より観光客対策を考え、鎌倉市へ税金を納めている市民の生活を守ることに優先的に充てていく事を提案致します。

POINT
不要な予算を削ることで、【観光対策】、【防犯カメラの設置】、【避難所利用を視野に入れた学校の環境整備】、【ベトナム避難の環境整備】、【電動アシスト自転車の購入補助金支給と駐輪場の整備】等に予算を回すことができます!

重黒木ゆうへいプロフィール 1987年3月9日生まれ / 鹿児島県出身→宮崎県育ち→20歳で神奈川県へ / 都内のスーパーマーケットで約14年間勤務 / 21年6月〜実業家の堀江貴文氏が講師を務める堀江建設の事務局長就任 / 21年7月〜鎌倉を守る党の立ち上げ、代表就任 / 22年3月〜浜田聡参議院議員の公設秘書に就任→24年12月末で退職現在鎌倉を中心に活動
政策や鎌倉市に対するご意見、ご相談等お気軽にご連絡ください!
重黒木ゆうへい 直通携帯電話番号 070-3779-7502



鎌倉を守る党
重黒木ゆうへい
38歳

どうする? 鎌倉

市庁舎移転問題 自治体問題 子育て問題 インフラ問題
機能の一部移転を含み再度議論を尽くし、市民の皆様様に説明した上で住民投票で決する。
自前の焼却場を再検討。戸別収集は実施後の検証を行うリスク修正の議論を行う。
待機児童数「0」へ小中学校給食費の無償化第一子保育料無償化
公共施設再編計画には反対。鎌倉体育館、大船体育館の統合、大船消防署の移転統合に反対。

皆様にご意見をうかがいながらやることは3つ
強く やさしく 美しい
経済・財政 社会福祉 自然・環境
強化 充実 守る

生涯安心して暮らせる鎌倉の実現
3つの約束 1 生涯安心して暮らせる鎌倉の実現に全力を尽くします 2 皆様と一緒に解決策を導き出します 3 出来たこと/出来なかったことをフィードバックします



鎌倉の未来を守る会
やなぎだ ひろゆき
柳田幸輝 無所属

HP QRコード→ 詳細はHPをご覧ください
みんなの声を響かせよう! ~人とのつながり、「礼」を大切に笑顔ある未来へ~

防災・減災対策 福祉政策の拡充 市政財政のチェック
○災害に強い街づくり
・避難所となる公立小中学校体育館へのクーラーの早期設置
・発災時に自助・共助・公助を果たすため現在あるネットワークの進化
・前職で培った国交省・港空研・神奈川県等の人脉の活用
○高齢者、障害者に優しい街づくり
・公共交通機関(バス・タクシー)の不足に対する施策の検討
○現役(子育て)世代が安心して暮らせる街づくり
・公立小中学校体育館へのクーラーの早期設置
・安全・安心な遊び場の提供・確保
○スポーツ振興の拡充
○予算内容および事業に係る優先順位の精査
・新市庁舎移転の見直し
・市内のゴミ回収方法、市内ゴミ処理施設の再設置を検討
・「無駄を排除する」ための予算精査、地元における緊急性の高い事業実施に向け、優先順位を精査し地元の代弁者として貢献

みんなが安心して暮らせる街づくり
○地域ネットワークを構築するための交流の場の創設
・昨今の凶悪犯罪に備え、犯罪抑止のためにも住民同士の連携、世代間の垣根を取り払い高齢者、子供たちが安心して街を歩き、挨拶を交わらせるような地域ネットワークを構築するための交流の場を創設
○オーバートーリズム対策
・観光客のマナー向上、オーバートーリズム(外国人)、市民が共存できる施策の検討
○交通対策(特に自転車)の実施
・自動車・バイク・自転車・歩行者の共存。特に自転車のマナー向上の安全講習を開催、ルールの再確認を実施
【プロフィール】 現在、岩瀬在住 : 今泉小学校・岩瀬中学校・神奈川県立柏陽高等学校・日本大学法学部卒業
★建設会社(土木)、メーカー(防災製品、遊具、スリットファニチャー等)、建設コンサルタント(津波・高潮の解析、土木設計等)の営業を歴任、現在タクシー乗務員として市民の声を収集。また、岩瀬中学剣道部外部指導員として指導中(19年目)



小玉よしひで
昭和45年10月13日生 54歳
無所属 新人

村岡新駅 深沢の開発は賛成 市役所の移転は反対

市民の合意で公的施設の整備を!
●鎌倉市役所は鎌倉地域に残します
●鎌倉消防署と浄明寺出張所の統合の改善を
●大船消防署と深沢出張所との統合、深沢への移転計画を見直しします
●鎌倉芸術館の運営等について鎌倉市芸術文化振興財団の財政的支援を求めます
●玉縄消防出張所と玉縄青少年会館との合併案の見直しを図ります
●村岡新駅一帯の促進と、深沢のまちづくりに取り組んでいます
●大船通とグラウンシップまでをまっすぐ繋ぐ道の整備、令和7年度に工事が始まる予定
●大船松竹前通りの沿道整備や無電柱化に取り組んでいます
●枝払いや道路の緊急補修などに必要な作業センターの充実を求めています
●岡本二丁目マンション計画跡地について土地の境界問題の解決へ全力
●福祉の充実
●鎌倉市で初の介護医療院の創設と特養老人ホームの充実を求めています
●鎌倉市立小中学校のトイレに生理用品の常備化を進め、あわせて公共施設への設置に向けて取り組んでいます
●財政の動きを注視
●財源確保のため「ふるさと寄附金事業」の推進を引き続き図ります
プロフィール 1950年福岡県生まれ
三菱電機鎌倉製作所勤務 法政大学社会学部卒業
1997年〜鎌倉市議会議員(6期) 妻、息子、愛猫と鎌倉市植木在住
候補 岡田かずのり
応援 衆議院議員 早稲田ゆき



立憲民主党公認
岡田かずのり

育児・介護があっても、自分らしく生きられる社会を実現!
育児 介護 まちづくり
●保育園の待機児童ゼロ
●小中学校の給食費無償化
●大船地域に大型公園を開発
●屋内遊び場/アスレチック開設
●中高生が集えるスペース開設
●誰もが使える複合図書館
●紙おむつ支給対象者の拡大
●ふれあい収集対象者の拡大
●地域活動団体への助成拡大
●地域で助け合える制度づくり
●高齢者へのIT支援
●コミュニティバスの導入
●観光客向け有料トイレ導入
●観光客向け循環バス導入
●外国人の土地購入規制
●大船駅周辺の駐輪場整備
●計画的な道路整備で渋滞解消
●災害時ベトナム人避難所開設
●行政手続きのデジタル化の推進
「細川まなか」からのメッセージ
難病の父の介護をしながら2人の子供を育ててきました。生きていれば、リスクはあります。障害を持って生まれてきたり、事故に遭ったり、病気になったり。それに誰だって嫌です。頑張ってもどうにもならないことがある。だから、政治の力が必要。家族のお世話で自分を諦めないで。あなたの人生はあなたのためにあるのですから。
細川まなかプロフィール
平成元年 横浜市生まれ、お茶の水女子大学付属高等学校 卒業
麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 卒業
大手食品メーカーで商品開発を担当後、ANAグループで約10年に渡り勤務、小学生と幼稚園児の2児の母
OPEN CARE PROJECT 2023 受賞



地域政党鎌倉
細川まなか

3 自然と共存した 防災のまち鎌倉
●津波対策 避難所 避難路の整備確保
●がけ崩れ対策 急傾斜地の山林は行政がさらに支援
●命を守る 鎌倉消防署の移転後も救命機能を残す
2 文化を育みつなげる 地域づくりのまち鎌倉
●市役所は鎌倉地域に残すべき
●観光客のトイレを整備しゴミ問題を改善
●文化芸術を発表する場の充実
●郷土芸能を次の世代に残す
●ため活動支援を拡充
1 誰も取り残されない 福祉のまち鎌倉
●小中学校の給食費無償化、中学校に温かい給食を
●不登校支援の充実化を
●子育て世代へ共働き子育てをアドバースをお届け
●免許返納後も気軽に活動できるコミュニティバス拡充
●シニア世代がいそいそと学べる場
●シニアバーチャル開講
●障害や医療ケアがあっても学習・就労の機会を平等に
中村てつやが目指す鎌倉
中村てつやが目指す鎌倉
私たちが応援しています
早稲田ゆき 衆議院議員
飯野まさたけ 神奈川県議会議員
中村てつや Instagram @NAKATETSU0719
プロフィール 大町在住、二児の子育て中
2002年 明治学院大学社会学部社会学科卒業
同年 横浜市に社会福祉職として入職
区役所、児童相談所にて相談業務に従事する
2022年 大町4丁目自治会会長となる
2024年 横浜市職員を退職
2025年 鎌倉市消防団へ入団
よりよい鎌倉をめざし鎌倉市議会議員に初挑戦
好きなもの 紙芝居 バスケボール エビチリ 餃子



立憲民主党公認
中村てつや

市役所 本庁舎移転より ぐらし最優先の市政を!

市民の目線で、ぶれずに、まっすぐ!
現在の鎌倉市政は、未解決の重要問題が山積していますが、その背景には、市民の声や意見にきちんと耳を傾けているとはいえない市政運営があるのではないかと懸念しています。
特に、市役所本庁舎移転や「村岡新駅」建設など多額の支出を要する大型開発より、市民に寄り添う暮らし・福祉最優先の市政がいま切実に求められていると思えます。
皆さんの声が、市政をつくるために、これからは全力をあげます。
税金は暮らし優先に!
●本庁舎移転問題は住民投票で決定を、
●「村岡新駅」建設は見直し中止
●居場所を含めた子育て支援の充実、
●旧長谷子ども会館の早期活用を
●在宅介護の費用を軽減し、介護負担の軽減、ケア労働者の処遇改善を
●地震津波対策の強化、避難場所の整備
●バス減便などへの交通対策強化を
●江ノ電鎌倉駅での避難所対策の本格実施
●芸術文化振興団体への支援強化など、
●文化都市としての鎌倉を
●ブルジョア的な「気候変動対策 自然エネルギー」など「鎌倉モデル」の環境対策を
消費税減税で 地域経済の活性化を
高野ういち●鎌倉市議会議員 4期
総務常任委員長、予算等審査特別委員長など。現在、建設常任委員、愛猫2匹、犬も好き。材木座在住。



無所属 49歳
たかの洋一

選舉公報

千議員後継



せん
ひかる

そんない

尊敬する千議員後継

QRコード

バリアフリー

神奈川大
卒業後、横浜弁護士会(現県弁護士会)入所 '06年に国の司法機関に移籍、現職。年間4千人の相談事を聴く。千議員の介護・秘書・ランタマを39年、関谷小学校エレベータ設置など実現させた。3障害児の父、57才雪ノ下在住



災害時
全員助かる

差別しない
どの子も

バス大幅
減便反対

危険な
歩道を
安全に

エレベータを
深沢駅に
モノレール

せん
ひかる

千光

せん
ひかる

他各界から多数の方

推薦人／森木エリ子
劇団てんびん座(笛田)／豊嶋康・ささきりんどう 鎌倉劇施設
素子・パラリンピック車いすバスケットボール(雪ノ下)／小木和孝 元ILO労働条件局長(常盤)
稲田秀樹・かまくら認知症ネットワーク代表(今泉台)
山口道孝・元カトリック雪ノ下教会協力司祭／山下光
元日本弁護士連合会副会長 法テラス
神奈川初代所長
中島三千男・神奈川大学元学長
山下康・県社会福祉士会元会長／星野士会元会長
務・県司法書士会元会長／堀野定雄
元国交省自動車運送交通事故検討会座長
他各界から多数の方

せん
ひかる

松尾たかし 鎌倉市長 推薦		
災害時に最低限の生活が確保できる、安心・安全のまちづくり ■大規模災害が発生した時でも、しっかり機能する市役所が必要です。 ■津波発生時の避難場所を確保します。 ■避難所の環境整備に取り組みます。 ■アマチュア無線の活用を促進します。		未来に向けて安心できるまちづくり ■新市庁舎の深沢移転を推進します。 ■現在の市役所には市民のための施設を提案します。 ■老朽化した公共施設の改修を進めます。 ■高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。
誰もがいきいきと暮らせるまちづくり ■高齢者と若者、子育て世代が交流できる場を充実させます。 ■湘南モノレール沿線の活性化を推進します。	自然を大切にして“鎌倉らしい”まちづくり ■鎌倉の自然を市民が活用できるように整備します。 ■オーバートーリズム対策を進めます。 ■宿泊税の導入を推進します。	古き良き伝統を教育に生かすまちづくり ■伝統文化が体験できるように、さまざまな機会を提供します。 ■伝統教育の担い手の育成を進め、文化を次世代につないでいきます。

小野田 康成 プロフィール(鎌倉市台在住)

北鎌倉幼稚園園長 山崎小卒 玉縄中卒
 鎌倉学園高校卒業 福島大学経済学部卒
 元 JA横浜職員 元 白鷗女子高校講師
 元 平塚学園高校教諭
 現 不動産会社役員

大船観音寺護持会 会長、鎌倉市遺族会 副会長、
 神明神社 総代、安養院 総代、台祭壇子保存会 副会長(講師兼任)、
 山崎地区スポーツ振興会 副会長、鎌倉市アマチュア無線非常通信協議会 専務理事(JG1WGD)、青少年指導員、地域ボランティア、
 宅地建物取引士、防災士、アマチュア無線技士など

おの
だ
小野田
なりやす
無所属



いわ
わた
まさ
ひろ
政弘

いわ
わた
まさ
ひろ
政弘

市役所移転をとめます

① 市役所移転を中止

- 移転予算1700億円は凍結します。
- 現在の本庁舎をリフォー本として、大市長く使います。
- 公共施設道路も見直し、支所や図書館は残します。大船造防備も残します。

② ごみ焼却場を市内に確保

- 逗子市や茅ヶ崎市、大和市に出す予定。家庭系の燃やすごみは、市内の自前の施設で焼却する体制を作りま。
- 災害ごみにも対応できる様になります。

③ 学校給食を無償化

- 国に先んじて市内の小学校の給食は無償化します。
- 中学校の給食費も無償化します。

④ 文化財保護政策を推進

- 北鎌倉の洞門は、安全を確保し、歩行者の通行ができる形で景観も残します。
- 大規模開発、大規模開発、堀川保国開跡地の大規模開発、川喜多フイルム所蔵庫跡地の開発は、住み協定を遵守せず、公有地化します。
- 幕府跡地の保全、公有化を進めます。

⑤ 津波から命を守る

- 大町、材木座、由比ヶ浜、保土に高齢者も安心で逃げられる津波避難タワーを整備します。
- 鎌倉防衛署は、移転後も使える様、耐震補強して津波避難ビルとして活用させます。

⑥ 新選組推薦

- 予算を市民のために使います

本気の5大政策！

岩田かおるプロフィール

1952年東京生まれ。フリージャーナリスト。著書「若者よ、なぜ死にいくぞ」「住民運動必勝マニュアル」「ひとりの反原発マニフェスト」他。1991年軽井沢町議に当選。環境問題、地方議員連盟を結成し初代代表となる。現在、山王台自治会会長・青少年指導員連絡協議会鎌倉地区長・全国環境保護連盟代表・ごみ減量をすすめる会副代表・鎌倉市まち美化推進員・新庁舎基本設計予算差し止め訴訟原告。

れいわ
新選組

岩田かおる

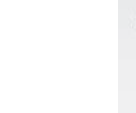
Yesから始める

二階堂生まれ、浄明寺在住 鎌倉4代目家族は鎌倉学園卒の夫と一男一女
市立二小・二中、聖園女学院卒
日本大学文学部英米文学科卒

鎌倉市議会議員5期
2015年鎌倉市議会初の女性議長に就任
教育・こどもみらい常任委員会委員長
鎌倉市議会議員15年の表彰を受ける
2022年、2度目の議長就任
新庁舎等整備に関する調査特別委員会委員長
鎌倉市議会運営委員会副委員長
決算等審査特別委員会委員長
「よりとまじヤパン」議員連盟会長

鎌倉市立第二小PTA副会長・会長
鎌倉市PTA連絡協議会長
神奈川県PTA連絡協議会常任理事
鎌倉市青少年指導員
鎌倉市立第二中学校同窓会会長
浄明寺町内会副会長

- 鎌倉法人会南支部会員
- 大蔵朝樹街道の会会員
- 鎌倉市観光協会会員
- 鎌倉同人会会員
- 倶楽部「道」会員
- 鎌笛の会会員
- 木遣の会会員



前川あやこ

無所属
65才

鎌倉市議会、初の女性議長を務めて

鎌倉市議会85年の歴史の中で、初の女性議長を務めた私は、どのようなご意見にもYesから始めたいと思います。賛成か反対か、極論どうしの対立は何も生みません。お互いを見つめお互いの意見を聞くときです。

誰もがそれぞれの場所で、それぞれの幸せを求められる鎌倉を目指して努力します。

- ▷ 現庁舎は市民窓口を残し、図書館や学習センターなど集いの場に
- ▷ どんな災害にも機能し続け、市民を守る強い市役所を深次に
- ▷ 第1子から保育料無償、学校給食無償へ、育育のまち鎌倉へ
- ▷ 交通不便地解消、高齢者の足から全世代が使うシステムへ
- ▷ 鎌倉を支える漁業・農業などの産業を育て、観光だけに頼らないまちへ
- ▷ 10回を超える三世代交流事業やフレイル予防、長寿を楽しむまちへ

未来につなげる

共生・共助・共創の鎌倉へ

「パーソナル・イズ・ポリティカル」の理念に基づき、総合的な視点で持続可能なまちづくり

市議会議員には、鎌倉市全体を見渡し、妊娠・出産・子育て、教育、福祉、防災、観光、地域経済など、さまざまな分野が密接に関わることを深く理解し、**総合的な視点で課題解決**に取り組む責任があります。一部の市民や一つの分野に偏ることなく、全体のバランスを考慮しながら、鎌倉市全体の発展を見据えた政策を推進することが求められます。**20年間、経営者としてビジネスの現場で培った判断力・実行力・問題解決力**、そして、さまざまな**地域活動を通じて得た経験**を活かし、誰もが安心して暮らせる鎌倉を実現します。



いなだ

とみゆき

観光の再構築、地域経済の好循環

～みんなで創る観光地鎌倉～

共助で高める防災力

～地域で守る安心、安全のまち鎌倉～

子どももかまが社会の実現

～子どもと若者を応援する鎌倉～

みんなで支え合える社会へ向け

～多様な個性が響き合う鎌倉～

未来を育む

～心豊かに妊娠・出産・子育てができる鎌倉～

①DMO（観光地域づくり法人）の設立と観光戦略の最適化

②企業と連携した公共交通の強化

③観光税を導入し、文化財保護や地域活性化に活用

④エリアマネジメントを活用した商店街の活性化

⑤事業者をつなぐマッチング機能の開発

⑥ワーケーションや創業支援の強化

①地域防災訓練の拡充を図り、共助の力を育む

②地域の公園を防災拠点化（かまどベンチや防災トイレの設置）

③観光客向け「防災ガイドライン」の整備と多言語対応

④ドローンやAIを活用した情報収集・避難誘導の強化

①地域と連携した「体験型学習プログラム」の実施

②持続可能な部活のあり方「地域部活動」の実施

③子ども応援寄付プログラムの創設

④NPOと連携した子ども食堂や学習支援の場を拡充

①インクルーシブスポーツイベントの開催

②ユニバーサルスポーツ施設の整備

③「スポーツ×地域交流」プログラムの導入

①不妊治療、産前産後ケア、小児医療の充実

②子育て世代のコミュニティマッチングの推進

③子育て応援ステーション、託児所、学童保育の拡充

④子育てバスポートやベビシッター券の利用促進

HP

SNS

Profile

【地域活動】鎌倉小町まちづくりラボ（代表）、鎌倉小町商店会（広報委員長）、鎌倉商工会議所青年部（理事）、鎌倉市青少年指導員連絡協議会（四役）、鎌倉葛原園ライオンクラブ（幹事）、鎌倉市消防団第29分団、鎌倉法人会青年部、鎌倉餃子協会、など

1979年12月11日生まれ（45歳） 横浜市戸塚区出身、小町在住
横浜貿易高校、桜美林大学国際学部卒 会社経営（2005年起業）

無所属

1968年12月12日生まれ
父：浄明寺 母：大町
実家：今泉台／自宅：山ノ内

鎌倉市立今泉小学校
鎌倉女子大学初等部中等部
鎌倉市立岩瀬中学校
神奈川県立大船高等学校
東海大学工学部建築学科
三つの政治塾

経歴 株式会社熊谷組
栗原絵里子一級建築士事務所
鎌倉市議会議員（2期）

経験 理科支援員、学校評議員
町内会役員、平成30年7月豪雨
（西日本豪雨）・水害被害鑑定

いざ、目指すは
理想郷

① 安心安全快適まちづくり

- ・災害に強い被災させないまちづくり、インフラの再整備や予防保全
- ・犯罪の抑止策として、防犯カメラの設置

② 環境先進都市

- ・ゴミ問題の解決、発生抑制や資源循環促進
- ・ゼロカーボン、ゼロエミッション、エシカル消費

③ 世界に誇る歴史のまち

- ・中世の歴史資料の収集、研究、展示場所、保存活用
- ・考古学や歴史専門の人材育成、学習研究の場づくり

④ 医療・介護・福祉・教育

- ・高齢者移動支援の所得制限撤廃
- ・給食費無償化

⑤ SDGs 未来都市かまくら

- ・皆さまで一緒にSDGs（持続可能な開発目標）を考え活動する場の提供、サポート体制、具体的な取り組み事例を公開
- ・物価高騰対策で市民の負担減

くりはるこ
えりこ

まだまだ使える
現市庁舎を使う！

市庁舎移転反対

**鎌倉育ち
一級建築士**

くりはるこへの
活動はQRから
ご覧いただけます



鎌倉育ち
一級建築士

だれもが輝く未来へ！

私も推薦します！

公明党代表
育藤 鉄夫

公明党参議院議員
佐々木さやか

夜回り先生
水谷 修

作家
佐藤 優

ディクオフ株式会社
代表取締役
宮沢 宜寛

裏千家講師
加藤 啓子

<水上たけし／プロフィール>

鎌倉市生まれ、玉縄小・中学校、大船高校卒業。東洋大学文学部（第2部）教育学科卒業後、障がい者福祉施設に約16年間勤務。社会福祉士。民主党。1976年生まれ、48歳。上町屋在住。

◆ エssenシャルワーカーを全力応援！

老人ホーム・認可保育園・障がい者施設などで働く方々の人員配置基準の改善、待遇改善をめざします！

◆ 防災減災対策を推進！

災害時に避難場所となる小中学校の体育館のエアコン整備を推進！

◆ 子育て支援を推進！

お子さんの成長や発達をお医者さんたちと確認し、より適切な支援につなげるため、「5歳児すこやか相談」を「5歳児健診」に充実！

◆ 魅力あふれる観光都市・鎌倉に！

「体験型観光」（その土地の自然や文化の体験を通じて楽しむ旅行形態）の充実に取り組みます！

公明党が推進！ 実現！

◆ 小児医療費助成制度の所得制限を撤廃

0歳から18歳までの保険適用の自己負担額について、養育者の所得にかかわらず全額助成を実現しました！

◆ 不登校の子どものための「学びの多様化学校」が本年4月から市立比が浜中学校として開校

◆ ペット同行避難のガイドラインを作成！

2024年3月に鎌倉市ペット同行避難ガイドラインが完成。概要版のチラシも作成！

みず
かみ
水上
たけし

公明党公認

28

歳

誰もが法律(条例)を作れる市政へ／

デジタル民主主義に挑戦

1.出費を抑える!

デジタルの導入

市民税の減税

インターネット・ICT活用で市民が直接政治参加するデジタル民主主義を推進。これにより、これまで一体に使われていた税金の無駄を徹底排除し、政治コストを削減。市民税減税を実現します。税金の使い道を市民が直接チェックできる透明性の高い政治へ。捻出した財源で市民税減税を目指します。

2.無駄をゼロ!

宿泊税の新設

ドッグランの新設

観光客の増加は嬉しいことですが、混雑や騒音が気になる方もいるかもしれません。そこで、皆さんがより快適に過ごせるように宿泊税(200円/1泊)を導入し、年間8880万円の税収を市民のための施策に活用するとともに、愛犬家の観光客を呼び込み、宿泊施設や飲食店などの利用を増やして地域経済を活性化させるドッグランを新設します。

3.地元を元!

8880万円の使い道

○公共トイレの新設 ○コミュニティバス路線の新設 ○観光プロモーションの強化 ○ゴミ箱の設置 ○公園の整備 ○企業誘致 ○崖地対策 ○宿泊事業者への補助金

早稲田ゆきの秘書として

出馬理由

これまでの市政は、市民の声が十分に届いていないと感じています。デジタルの力を活かし、精準した議論を動かします。そして、誰もが希望を持てる、温かい議論を実現します。私の祖父代は、窮乏を抱えながらも、懸命に生きてきました。社会の冷たい視線、当たり前が当たり前ではない毎日にも、どれだけ苦しいか、この目で見てきました。だからこそ、私は声を上げます。全ての人が安心して暮らせる、希望に満ちた議会を、皆様と共に創り上げます。そのために、私は市民の皆様一人ひとりの声に耳を傾け、皆様と共に歩む市政を実現します。

プロフィール

2015年4月 帝京大学法学部 入学(財政経済専攻)

2015年4月 新聞奨学生として学費をまかなう学業に励む

2018年11月 芸能事務所「株式会社FLARE」創業

2019年3月 帝京大学法学部 卒業

2019年3月 俳優・モデル活動を本格化

2022年4月 一流タレントのマネージャーに就任

2022年8月 映画「野球部に花をさ」出演

2022年10月 NHK ドラマ「拾われた男」出演

2023年5月 衆議院議員 早稲田ゆき 私設秘書に就任

2024年11月 AIプログラマーとして独立

早稲田ゆき秘書

28 歳

無所属

令和7年4月27日
執行

鎌倉市議会議員選挙

鎌倉市選挙管理委員会

選挙公報

池田けんご 63歳

大町八雲自治会 副会長(治安・防災担当)
大町八雲みこし会 総務広報部副部長
大町八雲こどもみこし会 会員
防災士

生年月日: 1962年3月14日
星座: うお座
血液型: AB型
身長: 187cm / 体重: 80kg
在住: 鎌倉市大町1丁目
趣味: 読書、ゴルフ、ジョギング、お笑い寄席鑑賞
家族: 妻、息子2人
(2人とも御成小・御成中卒業/鎌倉プレイカースOB)

▶ 学歴

1980年3月 海城高等学校卒業
1985年3月 国際基督教大学教養学部社会科学卒業

▶ 職歴

1985年4月 株式会社第一勧業銀行(現みずほ銀行)入行
約6年間の海外駐在(シンガポール支店)を含めて、
銀行員時代のほぼ全期間で資金為替取引業務に従事。
2000年10月 株式会社第一勧業銀行(現みずほ銀行)円満退社
同年11月以降 外資系生保、国内生保、保険代理店にて保険販売と
資産運用相談業務に従事。

普通の人間が、普通の思考回路で
鎌倉市政に挑みます!!

皆様の生活環境を守るため、選挙カーは使いません!!
サイレントマジョリティーの味方です。

① 市役所移転問題

理解のための説明努力を11市民説明会の開催頻度や参加人数を増やし、さらに理解を深めていただいた上での移転を推進します。

② オーバーツーリズム問題

▶ 宿泊税の導入

令和5年度の宿泊客数は42.1万人*と発表されています。しかし実際の泊数まではこの数字に反映されていませんので、例えば、年間でみた宿泊客の泊数の総数が、100万泊と推定した場合、宿泊税300円×100万泊=3億円と見込めます。このようにして財源を確保することで、観光客用のゴミ箱、公衆トイレの増設・整備、道路の補修等の観光関係インフラの整備を進めることができると考えています。

*鎌倉市の観光事情(令和5年度版)より

▶ 予約制駐車場の推進

令和5年度に鎌倉市で実証実験が行われました。交通渋滞緩和に一定の効果があることを確認できているので、更なる推進を図ります。

その他、インフラ整備として、地域住民から要望が多い「道路の補修」「公衆トイレの増設」「公園等子ども遊び場の確保」にも尽力いたします。

どこを切ってもしがらみなし!!
まずは行動を。

自宅から鎌倉駅へ向かう道筋のガードレールは、かなり汚損した状態です。と気になっていました。大町に居を構えて以来25年間、塗り直しを考えたことも行動せず、結局何も変わりませんでした。

それが「昨年、自治会を通じて鎌倉市に要望したところ、綺麗に補修していただいたのです。行動しなければ何も変わりません。逆に、行動を起こせば世の中が変わると気づきました。もっと、しあわせを肌感じる鎌倉にしたい。私が行動を起こします。

公式HP



無所属
池田けんご

鎌倉市議会議員選挙

見て 聞いて よく考えてこの一票

投票日

4月27日

(日曜日)

〔投票時間〕

午前7時から午後8時まで